



単純には割り切れない、「正しい日本語」と「間違った日本語」



グループのメンバー

1. 議論が尽きない母国語



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-
-

2. ありがちな「間違った日本語」



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-
-

3. 間違いのようで間違いではないもの



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-
-

4. 私も間違って覚えていたもの



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-
-

5. 変わる国語



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-

発展活動

- よくある言葉遣いの間違いに加え、いわゆる若者言葉や流行語なども「問題」があるとされることがあるが、日本語の若者言葉や流行語について、本文で紹介されていない他の例を調べてみよう。どのような意味を持ち、どのようなおもしろさがあるか考え、発表しよう。



- 日本語の「正しさ」は何を基準として決められるべきだろうか。考えを話し合ってみよう。



- 言葉の「正しさ」を判別すること、「正しい」言葉を使うことに意義があるだろうか。考えを話し合ってみよう。



教師からのコメント



第2課

言葉を血肉化する「暗誦」の文化を取り戻すために



グループのメンバー

1. 朗読と暗誦のすすめ



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

2. 日本語の暗誦



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

3. 言葉と身体



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

発展活動

1. 「腰を据える」「腰抜け」「腰くだけ」など、本文で紹介されているもの以外に、腰や腹、あるいは、他の身体部位を用いて人の心情や様子を言い表す言葉がないか探し、意味と例文を紹介し合おう。



2. 自分の母語にも、腰や腹をたとえにして人の心や精神を言い表す言葉はあるか、探してみよう。



3. 本文で紹介されている日本の名文を実際に朗読し、日本文化としての身体感覚を知り、精神を理解する活動に挑戦してみよう。



教師からのコメント



グループのメンバー

1. 日本は地震大国



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

2. 続く原発論争



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

3. web メディアの台頭



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

発展活動

1. 福島第一原子力発電所事故以降、東京電力管内での電力の供給量が大きく減少したことから、首都圏を中心に「節電」が実施された。「節電」のためにどのような対策が取られたか調べ、三つ程度紹介してみよう。



2. 災害時に最新の情報が得られなかったり、誤報が流布したりした事例を挙げ、メディアの果たすべき役割について考えてみよう。



3. 本文で「自然エネルギー財団」が紹介されているが、現在、自然環境への影響や、事故のリスクの少ないエネルギー生産技術が注目されている。再生可能エネルギー（地熱発電や太陽光発電）にはどのような手法・技術があり、現在、どれくらい活用されているか調べてみよう。



教師からのコメント



第4課

2000年代後半のウェブ社会の変化を見通した『ウェブ進化論』



グループのメンバー

1. 2000年代のネット社会を象徴するベストセラー



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

2. 「Web2.0」「ネットのあちら側」



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

3. ネットに関する楽観論



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

4. 「総表現社会」の到来



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

発展活動

1. Amazonのインターネットを利用した書籍販売は、「ロングテール」に注目し、従来のビジネスモデルに革命をもたらした事例である。このように、インターネットによって従来のビジネスモデルが革新された事例は他にあるか。具体的なサービスや企業の事例を挙げてみよう。



2. 「ネットに関する楽観論」について、皆さんのが実生活で体験した事例を挙げて、それぞれどのようなよい点と悪い点を持っているのか話し合ってみよう。



3. 本文では、インターネットが変えたコンテンツ流通のルールについて紹介した。自分の身の回りで起こった具体例を挙げ、今後、プロとアマチュアの関係はどのようなものになるか考えてみよう。



教師からのコメント



第5課

日本人が好きなピーター・ドラッカーの経営学を、女子高生が読み解く



グループのメンバー

1. 200万部を超えるベストセラー



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

2. 日本の「マネージャー」



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

3. ドラッカーと日本の経営



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

4. 企業は力ネ儲けの組織ではない



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

5. マネジメントはどこにでもある



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

.....
.....
.....
.....
.....
.....

発展活動

1. 高度成長期の日本企業が、終身雇用や年功序列賃金制、企業別組合といった独自の経営文化で従業員の結束力と忠誠心を引き出して日本の生産力向上に貢献したことが本文で言及されているが、それらの経営文化は現在どのような状況になっているか。終身雇用、年功序列賃金制、企業別組合のうちから一つを選び、現在の状況と対策について調べ、述べなさい。



2. 自分の身の回りの事例にドラッカーの考え方を応用できるものはあるか、考えてみよう。



3. ドラッカーのノウハウや哲学について、また、「マネジメント」そのものについて、賛同するか。自身の国や地域の事例を挙げながら、その是非を考え、発表しなさい。



教師からのコメント



第6課

「心を支配するもの」と向き合う

むらかみはるき
村上春樹



グループのメンバー

1. カルト宗教をめぐる冒険の舞台——「1Q84年」の東京



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

2. 天吾とふかえり



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

3. 青豆とさきがけ



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

4. 心を支配するもの



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

5. 心の隙間と原理主義



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

6. 神の発見



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

発展活動

1. 本文では「物語」に対する村上春樹の考え方について論じられている。あなたは「物語」の持つ力や意義についてどのように考えるか、話し合ってみよう。



2. 村上春樹作品の特徴や、村上春樹自身の考え方について書かれた書籍や記事を探し、どのような特徴や、考え方が論じられているかを紹介し、作品や作家の理解をさらに深めよう。



3. 村上春樹作品が世界中で高い評価を受けている理由は何か、調べてみよう。



教師からのコメント



第7課

自分を変えたいビジネスマンに送る メッセージ



グループのメンバー

1. 夢をかなえるゾウ——自己啓発書のベストセラー



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

2. 神様「ガネーシャ」登場



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

3. 「変わりたい」主人公



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

4. トイレ掃除の意味



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

5. 関西弁のガネーシャの教え



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡
- 💡

発展活動

1. 普段、自己啓発書を読むか。読む場合はその利点を、読まない場合はその理由を話し合おう。



（意見・アイディアを記入するスペース）

2. 『夢をかなえるゾウ』では、成功を収めて歴史に名を残している人のエピソードが紹介されている。本文に出てきたエピソードの他にも偉人の成功を支えたエピソードがないか調べて、発表してみよう。



（意見・アイディアを記入するスペース）

3. ガネーシャは、意識だけ「変わる」つもりになって、何も行動を起こさずに、以前の生活を惰性で続けてしまうのではなく、行動を起こすことが重要だと指摘している。自分の将来の夢のためにしていることを紹介しよう。将来の夢とそのために行っていることを紹介し合い、これから何をすべきか話し合おう。



（意見・アイディアを記入するスペース）



教師からのコメント

（意見・アイディアを記入するスペース）



第8課

孤独な都会の若者への励ましの小説



グループのメンバー

1. 芥川賞の権威失墜



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

2. 若手女流作家の登場



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

3. 暗い女子高生が主人公



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

4. 読者への手紙



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

発展活動

1. 住んでいる国や地域では、どのような小説が若者の支持を得ているか。小説のタイトルと作家、人気がある理由について発表しよう。



2. 若者の支持を得ている小説は、本文中で挙げられている『サザエさん』のような息の長いアニメなどと比べて、どのような点が異なるか。また、今若者から支持されている小説は10年後、20年後も支持されると思うか。



3. 本文では、筆者が考える小説の役割が述べられているが、あなたは小説の社会に対する役割は何だと思うか、考えてみよう。



教師からのコメント



第9課

「正義」とは何かを哲学的に考える



グループのメンバー

1. 政治学者マイケル・サンデル



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

2. 功利主義



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

3. 自由主義



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

4. 美徳をめぐる哲学



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

5. 連帯の責任



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-

発展活動

1. あなたが日々行動する際、基準としている道徳観は何か。本文にあればそれを、なければ別のものを挙げ、その道徳観に基づいて行動する理由を説明しよう。



2. 筆者は、戦後日本では、「他人の道徳的信念を尊重する」ということは「道徳的信念に関する議論を避けること」であると勘違いしてきた側面があると指摘しているが、具体的にどのような場面でそういったことが見られるか。日本における過去の具体的な事例を調べ、考えてみよう。



3. 2011年3月11日に発生した東日本大震災について、NHKが討論番組を制作した。そこでは、サンデル教授が日本、アメリカ、中国の学生や文化人とともに震災をめぐる道徳的なテーマについて議論を行った。さまざまなテーマについて話し合われたが、その中で、「震災直後の福島第一原発において、原子炉の暴走を止めるために職員たちが連日作業に当たっているが、こうした危険な任務に従事する人間は、どのように選ばれるべきなのか?」とサンデル教授は問うた。意見交換をした上で、コラムを読んで考察を深めよう。



教師からのコメント

第
10
課貧乏で無気力な若者たち
む き り よく

グループのメンバー

1. 格差社会論



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

.....
.....
.....
.....
.....
.....

2. 「下流」の若者の無気力な生活
む き り よく

興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

.....
.....
.....
.....
.....
.....

3. なぜ無気力な若者が増えたのか



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

.....
.....
.....
.....
.....
.....

4. 我々はどのような社会をめざすべきなのか



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

.....
.....
.....
.....
.....
.....

発展活動

1. あなたが住んでいる国や地域では、格差社会問題は議論されているか。本文の内容をふまえ、比較をしながら話し合ってみよう。



2. 三浦展は本書で、「下流」に属する若者のライフスタイルに共通する傾向があると指摘しているが、それについてどのように考えるか。三浦展が挙げた項目の的確さや、補足できることがないか考えてみよう。



3. 無気力な若者が増加することで、格差が一層深刻化する現在の状況を開拓するために、我々はどうすることをすべきか。発表し、意見交換しよう。



教師からのコメント

第
11
課

インターネット掲示板が書籍に



グループのメンバー

1. 『電車男』は本なのか



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-

2. オタクが主人公の物語



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-

3. シミュレーションゲーム感覚で



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-

4. 『電車男』的な物語への期待



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-

発展活動

1. 『電車男』は、相手の顔も見えない、声も聞こえない、本名もわからないインターネットの掲示板で、大勢の人々が協働で編んだ文章である。こうした形で制作されたインターネット上のものは他にあるか。身近な事例を挙げてみよう。



2. インターネット上での交流が以前に比べて、皆さんに広く親しまれるようになっているが、実生活での人と人との交流と対比して、どのような役割を果たしていると思うか。具体的な事例を挙げながら、考えてみよう。



3. SNSは私たちの生活を豊かにしてくれる側面もあるが、逆に、負の側面も持つと言われている。どんな問題があるか考えて、発表してみよう。



教師からのコメント

第
12
課

日本人と読書——教養の崩壊と復活



グループのメンバー

1. 日本のベストセラー



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-
-

2. 日本人の読書量



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-
-

3. 教養は滅びたのか



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-
-

4. 教養主義の復活?



興味深かったチームメンバーの意見・アイディア：

-
-
-
-
-
-

発展活動

1. 自分の国や地域の平均読書量について調べ、その特徴や年代別の変化について発表しよう。他の国や地域のデータも集めて、比較してみよう。



2. 本文で述べられている教養的知識について、その必要性を感じたことはあるか。あるいは、まったく感じないか。具体例を挙げ、その理由を話し合おう。



3. 自分が今までに読んだ中で強く印象に残っている本を挙げて、どうして強く印象に残っているか書き出してみよう。それによって、一時的なものから、人生の教訓にしたものまで、自分の行動や考え方、内面にどのような変化が起ったか。発表してみよう。



教師からのコメント